

日 時	タイトル名	場所・座席	料 金	チケット 発売場所	未就 学児
10/26 (土) 開演14:00 (開場13:30)	奈良フィルサロンコンサート音楽の土曜日Vol.210 心躍るベートーヴェンの隠れた名曲! ～弦楽三重奏の魅力～	レゾナンスホール 全席自由	2,000円	発売中 [ホ]	×
出演:川村 紀子(ヴァイオリン)、原田 詩穂(ヴィオラ)、幸野 久司(チェロ) 曲目:弦楽三重奏のためのセレナーデ 二長調 Op.8 / L.V. ベートーヴェン、ラヴェンダーの咲く庭で / N.ヘス ほか					
11/2 (土) 開演17:00 (開場16:30)	11/2(土) 市制70周年記念 大和郡山市民劇団「古事語り部座」公演	大ホール 全席自由	2,000円	9月1日(日)10:00 ～発売開始。発売初 日の電話予約は13: 00～。 発売中 [ホ][口][e+]	-
11/3 (日) 開演13:00 (開場12:30)	11/3(土) 郡山ラプソディ2024 ～麗しの二十世紀少女歌集～				
脚本・演出・出演:松村 武、音楽:サキタハヂメ、出演:大和郡山市民劇団「古事語り部座」・西原 希蓉美					
11/17 (日) 開演14:00 (開場13:30)	市制70周年記念 奈良フィルハーモニー管弦楽団&桂米團治の オペらくご「フィガロの結婚」	大ホール 全席指定	一般:3,500円 メイトの会会員: 3,200円 (当日各500円増)	発売中 [ホ][口][e+]	×
指揮:栗辻 聡、語り手・フィガロ:桂 米團治、スザンナ:高嶋 優羽、伯爵夫人:雑賀 美可、ケルビーノ:西村 薫、演奏:奈良フィルハーモニー管弦楽団、曲目:アイネクライネナハトムジークより第1楽章/ディヴェルティメントk.137 ほか					

※チケット欄の記号=発売場所 [ホ]:DMG MORI やまと郡山城ホール窓口 [口]:チケットぴあ [e+]:イープラス



市長てくてく城下町 225

**金魚サミット in 大和郡山**

～鳥の目、虫の目、金魚の目～

大和郡市長 上田 清

柳澤吉保の子で甲府城主の柳澤吉里が、京都の皇居守護という大きな任務を兼ねて国替えを命じられ、郡山城に入って今年で300年となりました。

この時、甲府から全く見知らぬ地で暮らすことになった5286人もの家臣団とその家族の中には横田又兵衛という人がいてすでに甲府で広がっていた観賞用の金魚を郡山に伝えたといえます。

まさに金魚伝来300年、幕末以降は本市の伝統産業として後には国内だけでなく、世界に羽ばたいていく郡山の金魚にとって、今年は記念すべき年ともなったのです。

これを記念して、9月22日(日)に金魚サミットがDMG MORI やまと郡山城ホールで開催されます。

大ホールではコメンテーターとしてテレビなどでもおなじみで、明治から昭和にかけて郡山に住み、幅広い知識と貴重な資料の収集などで大きな影響を与えた水木要太郎氏に因んだ水木十五堂賞第1回受賞者の荒俣宏さんによる『金魚図の埋もれた名作』と題した記念講演が行われます。

当日は小ホールをのぞくほぼ全館を使ってさまざまな催しがあり、たとえば奈良県郡山金魚漁業協同組合による品種展や即売所の設置、中庭では子ども金魚すくい、本市と連携協定を結んでいる関西文化芸術高校や奈良高専のほか県内の高校や大学の学生による書道作品などの展示、さらには本市と同じく金魚の産地として有名な熊本県長洲町や愛知県弥富市の物産展、市農業振興協議会による農産物の直売も行われる予定です。

また、ふだんはイベントのポスターを掲示している壁面を利用して、本市の元観光協会会長で、金魚すくい大会生みの親、石田貞雄氏の『金魚と浮世絵』コレクション、その奥の展示室では今回初めて発見、公開される秦峰一氏の写真展『金魚と大和郡山 昭和35年の風景から』も楽しみます。

準備に向けてご尽力いただいたすべての皆様、ボランティアとして活躍いただく金魚マイスターの皆様にご心から感謝申し上げます。

記念講演は予約制ですが、それ以外はフリーです。是非、お出かけください。